序

本報告所は、2005 年度に日本貿易振興機構アジア経済研究所において実施された「途上国市場の不完全性とマクロ経済への影響」研究会の中間報告にあたる研究成果である。

本研究会の出発点は、途上国のマクロ経済研究は、実証分析に重点が置かれており、その背後に据えるべき理論モデルには十分な関心が寄せられていないという認識にあった。本研究会では、ルーカス批判以降、標準的なマクロ経済モデルとなっている動学的一般均衡モデルに、途上国特有の市場の不完全性や経済構造の多様性を導入して、途上国のマクロ経済問題を理論的、実証的に分析することを目的としている。研究会の中間成果物である本報告書は、経済政策と経済成長・経済発展、経済成長と所得分配、産業構造変化、景気変動、通貨危機といった具体的なマクロ経済問題を採り上げて、先行研究のサーベイ、統計資料の整理を行い、来年度の研究の基礎を整理したものである。

本研究会には、アジア経済研究所の野上裕生氏、山形辰史氏、柏原千英氏、佐藤創氏、久保公二氏をオブザーバーとして迎え、貴重なアドバイスをいただいた。改めて感謝したい。

今後、本報告書で整理した知見を基礎にしてさらに議論を深め、途上国のマクロ経済問題への理解を深めるための理論的・実証的貢献ができるよう努めていきたい。

2006 年 3 月 編者

執筆者一覧

総論	うめざき 梅崎	そう 創	アジア経済研究所開発研究センター
第1章	ゆうき 遊喜	かずひろ 一洋	京都大学大学院経済学研究科
第2章	うめざき 梅崎	そう 創	アジア経済研究所開発研究センター
第3章	かわばた 川畑	こうじ 康治	神戸大学大学院国際協力研究科
第4章	こだま 樹神	まさひろ 昌弘	アジア経済研究所開発研究センター
第5章	くにむね 国宗	こうぞう 浩三	アジア経済研究所開発研究センター